

- 「超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム」の設立に向けて
～参加者募集～
- 平成18年12月21日

独立行政法人情報通信研究機構(以下NICT。理事長:長尾 真)および関連分野の企業、有識者、総務省は、超高精細・立体映像、高臨場感音場再生、五感通信技術などの進歩発展に資するため、「超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム」の来年3月の設立に向けて発起人会(代表:東京大学教授 原島博)を平成18年12月20日(水)に開催しました。

それに伴い、通信・放送事業者、映像・音響機器メーカー、学識経験者、コンテンツ制作者など幅広い分野の方々の本フォーラムへの積極的な参加を求めるとし、会員の公募を開始しました。

遠く離れた場所からでも同じ空間を共有でき、お互いにその場にいるような自然でリアルなコミュニケーションの実現は、誰もが心豊かで便利に生活できるようにするために、ますます重要になると考えられます。

このような物理的な距離の壁を乗り越えた「超臨場感コミュニケーション技術」は、「超高精細・立体映像」、「高臨場感音場再生」、「触覚・嗅覚を含めた五感通信」などの技術からなり、それらの研究開発においては、撮像・入力、表示・再生、光学、画像・音声処理、伝送・通信、コンテンツ制作、ヒューマンインターフェース、心理評価・認知メカニズムなど多くの異分野の協調が不可欠です。そのため、産業界、大学、国など関係機関が叡智を結集し、標準化を念頭において推進することが極めて重要となります。

そこでNICTおよび関連分野の企業、有識者、総務省は、超臨場感コミュニケーションに関する研究者・事業者・利用者等が広く参集し、相互の情報交換や異分野間交流を推進するとともに、産学官連携による研究開発・実証実験・標準化等の効率的な推進、研究成果の実社会への積極的な展開を図ることを目的とした「超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム」の設立を企画いたしました。平成18年12月20日(水)には、東京・大手町サンケイプラザにおいて開催した本フォーラムの設立発起人会にて代表に東京大学 原島 博教授を選出し、平成19年3月7日(水)の設立総会に向けて会員募集を開始しました。

＜超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム 会員募集＞

本フォーラムに参加ご希望の方は、平成19年 2月20日(火)までに、下記の本フォーラムのホームページにアクセスしていただき、準備会事務局((財)テレコム先端技術研究支援センター内)までお申し込み下さい。

http://www.scat.or.jp/urcf/urcf_kickoff.htm

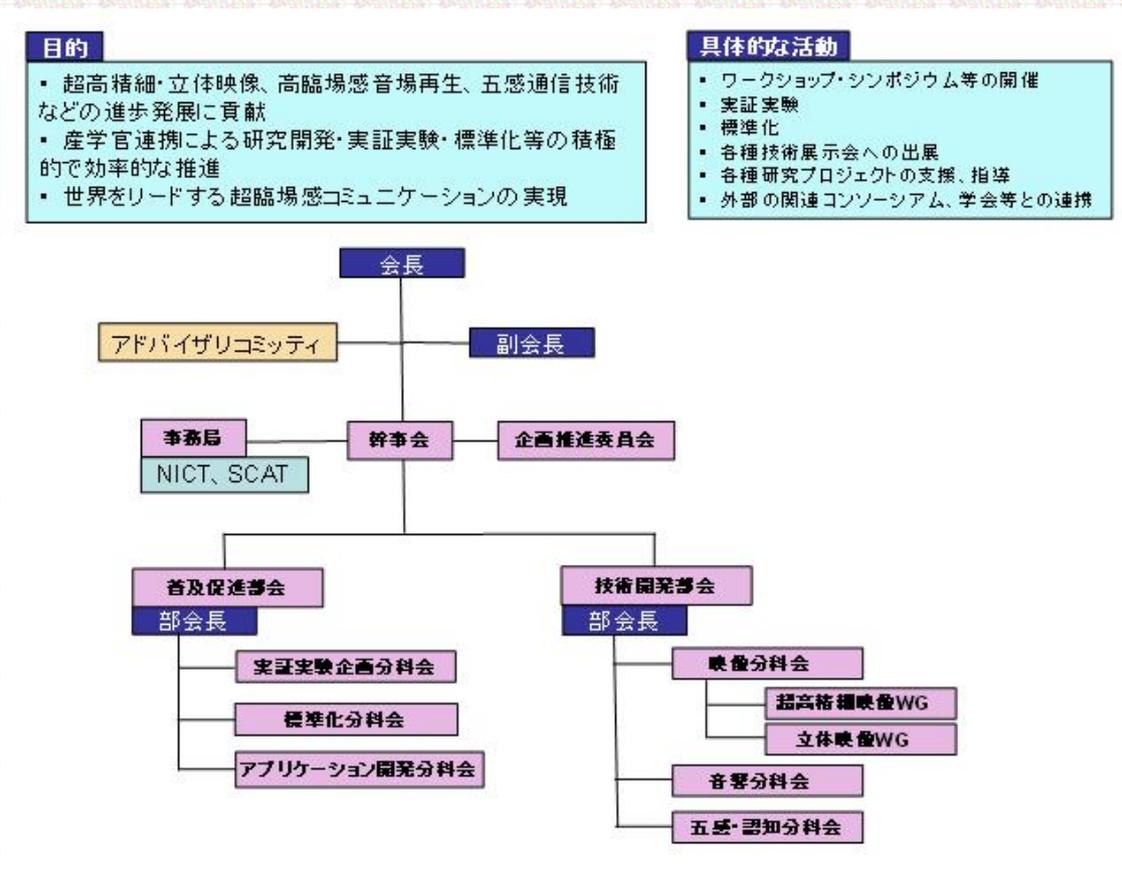
＜NICT広報 問合せ先＞

情報通信研究機構 総合企画部 広報室
栗原 則幸、大野 由樹子
Tel: 042-327-6923、Fax: 042-327-7587

＜本フォーラムに関する問合せ先＞

超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム準備会事務局
((財)テレコム先端技術研究支援センター内)
刑部(おさかべ) 正敏、山形 理恵
Tel: 03-3351-8166、Fax: 03-3351-1624

超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム体制(案)



(注)本体制(案)は平成19年3月7日に開催される「超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム設立総会」で審議される予定のものです。

超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム
設立発起人名簿

(順不同、敬称略)

原島 博 東京大学大学院 教授
東倉 洋一 国立情報学研究所 教授・副所長
伊藤忠商事株式会社
株式会社NTTデータ
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
キヤノン株式会社
株式会社KDDI研究所
三洋電機株式会社
シャープ株式会社
独立行政法人情報通信研究機構
セイコーエプソン株式会社
ソニー株式会社
大日本印刷株式会社
株式会社東芝
日本電気株式会社
日本SGI株式会社
日本電信電話株式会社
日本ビクター株式会社
日本放送協会
パイオニア株式会社
バンダイナムコゲームス株式会社
株式会社日立製作所
富士通株式会社
松下電器産業株式会社
三菱電機株式会社

(以上 25人)